

## 熊本地震

# 全国に支援呼びかけ

## 石上総長が熊本、大分10カ寺見舞う



熊本市東区・光輪寺。全壊した本堂（写真中央）の解体作業を見る石上総長

石上智康総長（いわがみ）熊見舞ったほか、別府市本地震緊急災害対策本部（いづみ）部長）は5月5日、大谷公園の被害を6日、熊本地震への対応のため熊本、大分両教区を訪問した。6日は、本堂、庫裏などが全壊した熊本県

石上総長は「被災地は大変厳しい状況。宗門として何ができるか検討し、できる限りの支援をしていきたい。全国の寺院、門信徒の方々に被災地の現状を知っていただき、支援の輪をひろげるとともに、復興のための義援金にもご協力いただけ」と復興支援への思いを語った。

5日は、大分県由布市の長因寺（佐藤哲紹住職）、明蓮寺（松本孝正住職）、西蓮寺（杜多晃證住職）を訪問し、

このほか、福岡県大牟田市・大牟田別院に設置した熊本地震支援センターを訪れ、ボランティアの活動状況などを視察し激励した。